

あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願いいたします。癸卯年元旦

お知らせ・報告

<電話 080-4702-1960>

- 学術講演会「日本の誇り 漢方医学を活用しよう」**:2月22日(水)14:00~15:30 ハイブリット
「臨床家に伝えたい洋漢二刀流のすすめ」と題して、奥見裕邦先生から、漢方医学に関する講演があります。主催は第9ブロック(大阪市内西部)の6医師会です。場所は、此花会館の4階です。
- 多職種連携研修会「ACPを深めよう2」**:3月1日(水)14:00~15:30 ハイブリット
ACP(=アドバンス・ケア・プランニング・人生会議)の啓発を兼ねた多職種連携の第2回目の研修会です。「ACP、それはいつでもACP!」をテーマに開催します。場所は、此花会館の4階です。
- 「此花ふれあいフェスタ2023」**:3月18日(土)13:30~14:30(於・此花区民一休ホール)
ミニカフェが開かれ、身体測定、手作りゲーム、缶バッジ作り等が行われます。申込不要です。
- 「高齢者等在宅医療・介護連携に関する相談支援事業」**:このたび大阪市の審議の結果、令和5年度から3年間、此花区における本事業の受託法人に決定しました。

トピックス

☆**高齢者の不慮の事故による死因別死亡数**:このほど消費者庁が、注意喚起を兼ねて、状況を発表しました。事故別の要因内訳をみますと、①「転倒・転落・墜落」の中では、同一平面上でのスリップ、つまづき、よるめきによる転倒が85%、②「窒息」の中では、食べ物を気道に詰まらせる誤嚥が半数以上、③「溺死・溺水」では、浴槽での事故が約8割を占めています。



☆**2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)**:「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、令和7年4月13日(日)~10月13日(月)まで、此花区舞洲で開催されます。想定入場者数は、約2,800万人です。なお、夢洲までの地下鉄乗り入れは令和6年の予定です。

☆**大阪野菜**:大阪野菜は、難波ネギ、天王寺かぶら、田辺大根、勝間南瓜などが有名です。難波ネギは、「鴨なんば」の由来という説もあります。これには、「河内鴨」がぴったりかもしれません。そして、菊菜(関東では春菊)は鍋には欠かせませんが、大阪府が出荷量日本一(令和元年)とのこと。

☆**大阪市内の外国人数**:令和元年をピークに、ここ2年減少していますが、令和3年12月31日現在、大阪市内には149か国・138,748人(人口比5.1%)の外国の方がいて、そのうちアジア地域の方が約9割になります。なお、此花区には、1,991の方がいます。

案内

- ◆大阪市新型コロナウイルス感染症一般相談センター:0120-911-585(24時間)
大阪市高齢者(65歳以上)専用ダイヤル:0120-911-921(8:00~22:00)
- 消費者ホットライン:188(全国共通・局番なし、年末年始休)
- 靈感商法等対応ダイヤル(合同電話相談窓口):0120-00-5931(平日9:30~17:00)
- 警察庁性犯罪被害相談電話:#8103(シャープ ハートさん)

◆**会内活動** ~講習会を開催し、色々な会議・研修に参加しました。~

- 「高齢者の特殊詐欺・悪質商法防止講習会」**:1月19日(木)開催(於・此花会館) **ハイブリット**
此花警察署・大阪市消費者センターの担当者から、特殊詐欺、悪質商法の実態報告、その防止策の伝授等があります。また、本会からハンドブック(防止マニュアル)を説明しました。<50名参加>
- ◆**「在宅患者バックアップシステム(このはネット)研修会」**:12月22日(木) **WEB**
様々な地域でのICT活用事例についての講演があり、バイタルリンクの有用性が強調されました。
- ◆**「此花区訪問看護ステーション連絡会」**:1月12日(木)開催(於・此花区南西部地域包括支援センター)
災害時等の事業継続計画(BCP)の策定等について、情報提供と意見交換がありました。
- ◆**「大阪市在宅医療・介護連携支援コーディネーター連絡会」**:1月23日(月)開催(於・大阪市役所)
2月4日(土)のブロック別活動報告会に向けての打合せ、情報交換等がありました。
- ◆**「課題集約・解決検討のための地域ケア会議」**:1月20日(金)開催(於・此花ふれあいセンター)
個別地域ケア会議から見える課題の集約、解決への取組み検討に関する意見交換等がありました。
- ◆**「此花区認知症ネットワーク会議実行委員会」**:1月25日(水)開催(於・HABAクリニック)
「認知症支援map」の配布があり、認知症ケアパス、声掛け訓練に関する意見交換等がありました。
- ◆**「此花区在宅医療・介護連携を推進する会実務者打合せ会」**:1月31日(木)開催(於・此花区役所)
本会、区役所はじめ各団体からの活動報告、連絡等がありました。
- 「所有者不明土地の利用研修会」**:1月26日(木)開催(於・大阪府行政書士会館)
少子高齢化に伴う空き家や所有者不明土地問題、相続土地国庫帰属制度等の講演がありました。
- ◎**「此花区在宅医療・介護連携相談支援室相談」**:退院支援、訪問看護、介護施設入所、成年後見制度、「おひとりさま」等に関する相談がありました。

☆**総合医療介護施設あかつき内覧会**:1月13日(金) <於・此花区春日出中1-22-13>
見学に行ってきました。施設内には、透析クリニック、デイケアセンター(大阪マスターズ倶楽部)、サービス付高齢者住宅(リライフ暁)、南西部地域包括支援センターが入居しています。

◇**まちの保健室**は、学校にある保健室のように「いつでも、誰でもが気軽に立ち寄って心や体の相談ができる」というキャッチフレーズで、全国各地の看護協会等が色々な展開をしています。此花区では、コロナ禍で中断されていましたが、昨年11月からUR伝法住宅集会所で再開されています(月1回)。



<あとがき> 「癸卯」(みずのとう)←干支(えと)の組み合わせの60番中の40番目

「癸卯」は陰陽五行説でいえば、「癸」は水、「卯」は木で、水生木の「相生」(そうしょう)と言われ、新しく生み出して行く関係になります。従って、「癸卯」の今年、今までの努力が実を結び、新しく成長するような年だとされています。そうなりますと、この勢いのある年運からは、外れないようにしたいものです。